GUIDE BOOK 2027

JAPANESE COURSES

TOKUSHIMA

認定日本語教育機関 留学

Nationally Accredited Japanese language educational institutions for Study in Japan

学校法人 穴吹学園

認定番号：第20252360092号

専門学校 徳島穴吹カレッジ 日本語学科

Tokushima Anabuki College Japanese Courses

学校紹介

専門学校徳島穴吹カレッジ日本語学科は、2018年10月に開校した日本語学校です。
優秀な留学生の皆さんに、活きた日本語教育を提供し、専門学校への進学を目指します。
日本で活躍できるように、全力でサポートします！

ロケーション

TOKUSHIMA

学校は徳島県徳島市にあります。
徳島は世界的に有名な阿波おどりや、アニメ・ゲームの祭典マチアソビでにぎわい、雄大な鳴門の渦潮や、歴史ある祖谷のかずら橋といった豊かな自然と文化にめぐまれた地です。

教育理念

日本語教育を通じて日本社会に適応できる日本語能力および豊かな人間性を育成することを基本理念とする。多様な文化的背景を持つ学習者一人ひとりの個性を尊重し、質の高い教育を提供することで、地域社会に信頼され貢献できる人材を育成する。

沿革

1986 年　4 月　徳島情報ビジネス学院を開校
1987 年　3 月　学校法人穴吹学園（徳島）設立
1987 年　4 月　徳島情報ビジネス学院が専修学校と認可され、穴吹電子ビジネス専門学校と校名変更
1993 年　4 月　穴吹電子ビジネス専門学校を、専門学校穴吹カレッジと校名変更
2008 年　4 月　専門学校穴吹カレッジを専門学校穴吹デザインビューティカレッジと校名変更。
　　専門学校穴吹福祉医療カレッジ、専門学校穴吹情報公務員カレッジ開校
2018 年　4 月　専門学校穴吹デザインビューティカレッジを、専門学校穴吹調理デザインビューティカレッジと校名変更
2018 年 10 月　専門学校穴吹情報公務員カレッジに日本語学科開設　定員 100 名
2020 年　4 月　3 校統合により、専門学校徳島穴吹カレッジと校名変更
2020 年 11 月　「適正校」として選定
2023 年 10 月　「適正校クラス 1」として選定
2024 年 10 月　140 名に定員変更
2026 年　4 月　文部科学省より「認定日本語教育機関」として認定

過去三年間の主な進学実績

専門学校徳島穴吹カレッジ　介護福祉学科
専門学校徳島穴吹カレッジ　国際ホテルビジネス学科
専門学校穴吹工科カレッジ 自動車整備学科（3 年制）
専門学校穴吹ビジネスカレッジ　国際ビジネス学科
専門学校穴吹コンピュータカレッジ　国際IT 学科
駿台電子情報＆ビジネス専門学校 IT エキスパート科
東京マルチ・AI 専門学校 WEB エンジニア学科
日本国際工科専門学校　ビジネススペシャリスト科
千葉モード学園　国際ビジネス科 国際ビジネスコース
NIPPON おもてなし専門学校 おもてなし学科
ELIC ビジネス＆公務員専門学校
専門学校アートカレッジ神戸 観光学科
エール学園応用日本語学科

ごあいさつ

President's Message

学校法人穴吹学園 理事長 穴吹 忠嗣

現在、世界の人・文化・経済はかつてない速さで結びつきを深め、日本と海外との距離は一層近づいています。このような時代において、日本語は単なる言語を越え、人と人、国と国をつなぐ大切な架け橋となります。本学園は創立以来、日本語教育を国際交流の中核と位置づけ、これまでに世界41ヶ国から多くの留学生を受け入れてきました。学習者一人ひとりが安心して学び、確かな言語運用能力と豊かな国際感覚を培えるよう、独自の教育プログラムときめ細やかな学習支援を整えています。また本学園グループでは、中国・四国地区最大規模の専門学校を運営し、コンピュータ、ビジネス、デザイン、美容など多様な分野で高度な専門技術を育む環境を提供しています。日本語学科で身につけた言語力は、こうした専門分野への進学や日本国内外でのキャリア形成にも大きな力となります。ぜひ皆さんも本学園で学び、日本語を通じて新しい世界を切り開き、国際社会に貢献できる人材へと大きく成長してください。私たちはその挑戦を全力で支えます。

Principal's Message

学校法人穴吹学園 校長 石丸 憲治

本校では、①実際に日本語を使う場面を想定した活動を中心とした授業　②定期的な面談で、学習到達度の確認や進路相談まできめ細やかなサポート　③学園祭、スポーツ大会、徳島ならではの地域のイベントへの参加など日本文化と地域社会に触れる機会の提供、といった質の高い日本語教育を実践しています。

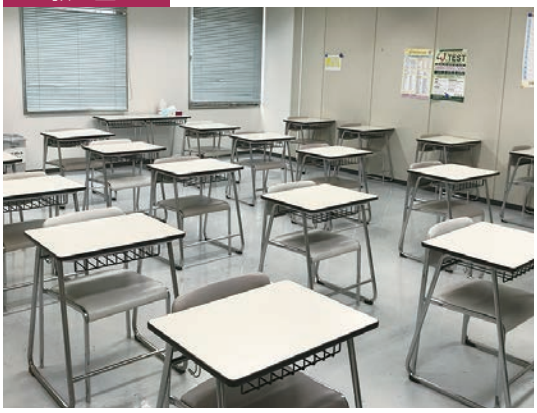
私たちは、日本語を学ぶことが単なる言葉の勉強ではなく、皆さんの未来を拓く第一歩だと考えています。経験豊富な教師陣が、皆さんの日本語能力向上を丁寧にサポートし、コミュニケーション能力を育むことをお約束します。この場所で、かけがえのない仲間と出会い、共に学び、未来への扉を開きましょう。

学校スタッフ

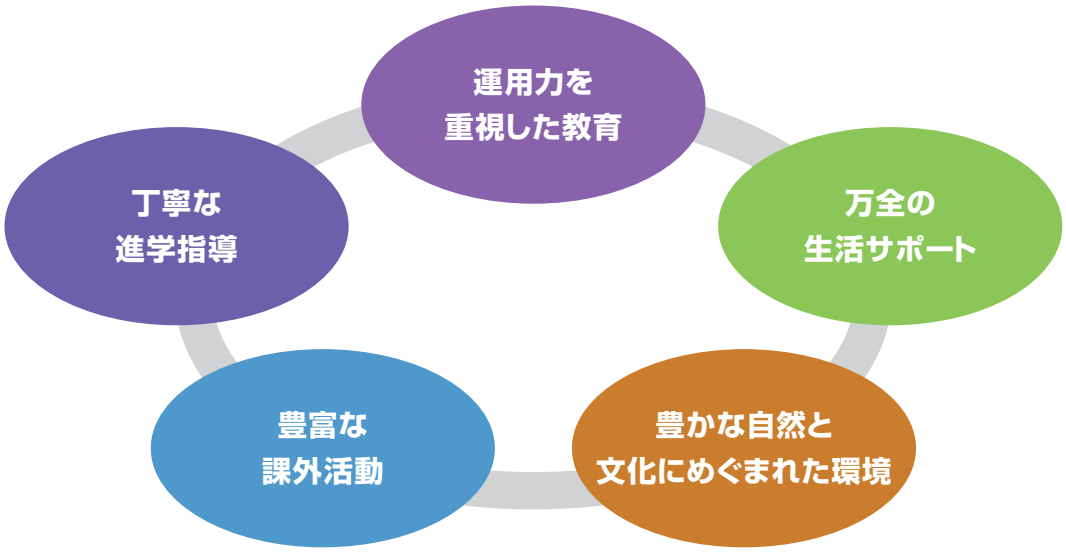
学校外観

学生ホール

教　室



学校の特長



POINT 01

運用力を重視した教育

「…ができる」を明確にしたカリキュラムにより、実践的に使える日本語を教えます。授業はペアワークやグループワーク、プレゼンテーションなど。実際に日本語を使う場面を想定した活動が中心です。

POINT 02

丁寧な進学指導

定期的な面談で、先生が一人ひとりの学習到達度を確認します。目標設定から、進路相談まで、きめ細やかなアドバイスであなたの将来の夢の実現をサポートします。

POINT 03

豊富な課外活動

スポーツ大会や学園祭などの学校行事、阿波おどりなどの地域のイベントへの参加を通して、日本文化を学んだり、地域の人々と交流したりできる機会がたくさんあります。

POINT 04

豊かな自然と文化にめぐまれた環境

世界的に有名な阿波おどりや、アニメ・ゲームの祭典マチアソビでにぎわい、雄大な鳴門の渦潮や、歴史ある祖谷のかずら橋といった豊かな自然と文化にめぐまれた地です。

POINT 05

万全の生活サポート

留学生のサポートを専門としたスタッフが常駐しています。空港ピックアップ、アルバイト支援、警察による交通安全指導、事故、病気による病院への付き添い、ビザ更新などの各種手続きなど、安心して生活を送ってもらうためのサポートします。

課程紹介

2年課程
4月に入学して、2年後の3月に卒業します。JLPTのN2レベルを目標に勉強します。

1年6か月課程
10月に入学して、翌年の3月に卒業します。JLPTのN2レベルを目標に勉強します。

初級
- 簡単なやり取りやことばを使って、学校生活や日常生活の基本的な場面でのやりとりができるようになります。
- 日記のような、日常生活についての簡単な文章を読んだり書いたりできるようになります。

初中級
- 日常的な場面で、必要な情報交換ができるようになります。
- お知らせや広告などを見て、理解したり、簡単な説明文や意見文を書くことができるようになります。

中級
- 身近で日常的な内容のテレビ番組やドラマを見て、大体の内容が理解できるようになります。
- 理由をあげて自分の考えを話したり書いたりできるようになります。

中上級
- やや社会的な話題について、話を聞いて理解したり、自分の意見を言ったりできるようになります。
- 身近な事柄についての新聞や雑誌を読んで、だいたいの内容が理解できるようになります。

科目紹介

■ 総合日本語
身近な話題について「聞く・読む・話す（やりとり・発表）・書く」を総合的に学びます。日常生活や学校生活で必要な日本語を身につけ、自分の意見を伝えたり、簡単なプレゼンテーションや文章作成ができる力を育てます。

■ 文字・表記
留学生活で役立つ漢字や表現を学びます。メニューやATM、緊急情報などの表示を読む力、願書や申請書、SNS投稿などの書く力を身につけます。

■ 聴解
学校やアルバイトなど身近な場面の会話やアナウンスを聞き取り、要点を理解する力を伸ばします。比較的やさしいニュースや情報番組の内容を聞いて把握できる力を養います。

■ 読解
エッセイや新聞コラムなど多様な文章を読み、必要な情報を探したり、内容を比較したりする力を育てます。文章の主な内容だけでなく、筆者の意見や意図を読み取る力も養います。

■ 多文化理解
日本の文化や生活について学び、考えをまとめて発表する力を育てます。話し合いや発表を通して、多様な価値観を理解し、異文化の中で主体的に行動できる力を養います。

スケジュール

時間割例

午前クラス例（中級）	月	火	水	木	金
8：50 ～　9：35	文字表記	文字表記	文字表記	聴解	文字表記
9：35 ～ 10：20	総合日本語	総合日本語	総合日本語	読解	総合日本語
10：30 ～ 11：15	総合日本語	総合日本語	総合日本語	多文化理解	総合日本語
11：15 ～ 12：00	総合日本語	総合日本語	総合日本語	多文化理解	総合日本語

午後クラス例（中上級）	月	火	水	木	金
13：20 ～ 14：05	総合日本語	読解	読解	聴解	総合日本語
14：05 ～ 14：50	総合日本語	読解	読解	聴解	総合日本語
15：00 ～ 15：45	総合日本語	総合日本語	総合日本語	多文化理解	総合日本語
15：45 ～ 16：30	総合日本語	総合日本語	総合日本語	多文化理解	総合日本語

豊富なイベントを通じて日本の文化に触れ、成長を実感。

4月
入学式

4月
お花見

5月
校外学習

7月
ボーリング大会

8月
皆勤賞授賞式

10月
秋季入学式

11月
学園祭

11月
スポーツ大会

11月
防火訓練

2月
スピーチ大会

2月
日本語発表会

納付金

	進学２年課程	
納入時期	入学前	2年次
入学金	70,000円	―
授業料	690,000円	690,000円
教材費	39,000円	34,000円
課外活動費	22,500円	27,500円
保険料	5,000円	5,000円
健康管理費	3,500円	3,500円
計	830,000円	760,000円
合計	1,590,000円	

（税込）

	進学１年６か月課程	
納入時期	入学前	2年次
入学金	70,000円	―
授業料	690,000円	345,000円
教材費	36,500円	16,500円
課外活動費	25,000円	12,500円
保険料	5,000円	2,500円
健康管理費	3,500円	3,500円
計	830,000円	380,000円
合計	1,210,000円	

（税込）

※上記金額に選考料(20,000円)は含まれていません。

納入先　（請求費用は下記の銀行口座に**日本円**で振り込んでください。**手数料は各自でご負担願います**）

◆徳島校　専門学校徳島穴吹カレッジ日本語学科

振込口座名	学校法人　穴吹学園(ANABUKI　COLLEGE) 理事長　穴吹忠嗣(TADATSUGU　ANABUKI)
銀　行　名	阿波銀行　本店(THE　AWA　BANK, Ltd.　HEAD　OFFICE)
口 座 番 号	普通1479283　　SWIFT Code: AWABJPJT

●学費返金規定

既に納付された納付金は、原則として返還しない。ただし、以下の場合は入学金、授業料、教材費、課外活動費、保険料、健康管理費を返還する。入学選考料は返還しない。

(1)在留資格認定証明書が取得できなかった場合

(2)取得後、ビザの発給が拒否された場合

(3)自然災害や紛争、感染症等によりビザが発給されない場合

在留資格認定証明書発給後、出願者の都合で入学を辞退する場合は、以下の条件をすべて満たす場合に限り、納付済みの授業料、教材費、課外活動費、保険料、健康管理費を返還する。入学選考料・入学金は返還しない。

(1)「在留資格認定証明書」と「入学許可証」の原本を返却すること

(2)進学2年課程は3月31日まで、1年6か月課程は9月30日までに辞退を申し出ること

返還額は、申出時点で発生済みの教材費、課外活動費、保険料、健康管理費を差し引いた金額とする。

入学後に退学または除籍となった場合、原則として納付金は返還しない。ただし、1年分の学費を納付済みで、以下に定める期間中に退学・除籍となった場合は、次学期以降の授業料を返還するものとする。

(1)進学2年課程　：　前期(4月～9月)期間中

(2)進学1年6か月課程　：　後期(10月～3月)期間中

出願から入学までの流れ

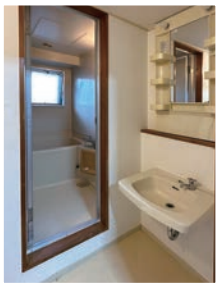
1. 出願書類の提出(日本国内からの出願者は代理人が選考料とともに学校に持参)
2. 入学選抜を実施
3. 合否結果の通知
4. 入学意思の確認
5. 学校から出入国在留管理庁へ「在留資格認定証明書交付申請書」を提出する
6. 出入国在留管理庁から学校に「在留資格認定証明書」が交付される
7. 入学費用の納入
8. 入金確認後、学校から在留資格認定証明書を発送する(日本国内出願の場合、その代理人に手渡し)
9. 日本大使館・領事館にてビザ申請
10. 来日、入学

住居について

寮

学校まで自転車で15分～20分の距離で、Wi-Fi完備、2人～3人部屋があります。
コンビニ・スーパー・イオンモールなどが近くにありとても便利です。バス停も近くにあり雨の日も安心です。

2～3人 共同



部屋タイプ	月額賃料※1	入居諸費用※2
2～3人 共同	20,000円～23,000円	130,000円～150,000円

※1 入居諸費用に家賃3ヵ月分・布団・火災保険料を含む。
※2 月額賃料に Wi-Fi・共益費・管理費込み。水道光熱費は別途自費。

生活イメージ

Student Voice

学校の近くには公園があり、桜がとても綺麗です。先生方は皆優しく、学校行事も多いので、毎日楽しく登校しています。休日は友達と一緒にスリランカ料理を作っています。今はコンビニでアルバイトをしていて大変ですが、日本語の勉強になっています。

スリランカ出身

1日タイムスケジュール例
午前クラスの場合

8:00	起床
8:50	学校
13:00	昼食
14:00	宿題・勉強
17:00	夕食
18:00	アルバイト
22:30	帰宅
23:30	就寝

1ヶ月 生活費の例

学費だけじゃない！ 生活費も考えて進学しよう！

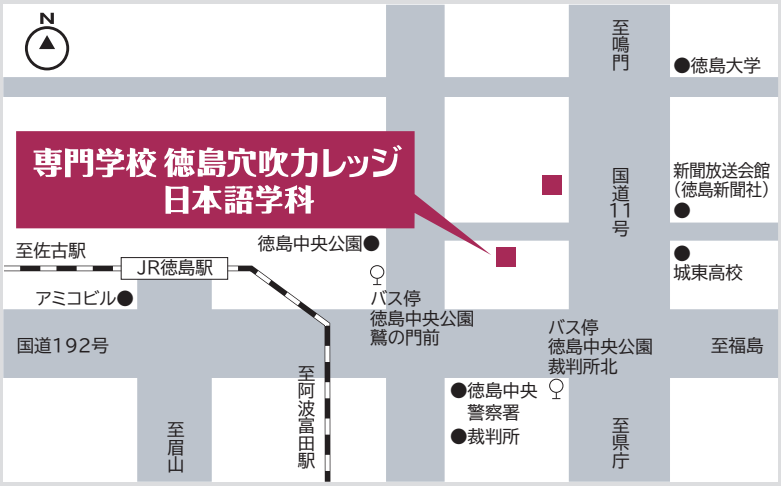
収入	アルバイト	90,000円
支出	家賃	20,000円
	水道光熱費	10,000円
	食費（外食含む）	25,000円
	電話料金	5,000円
	その他	15,000円
	合計	75,000円
収支		15,000円

穴吹カレッジ学生寮に住んでいる場合
（学生寮は1部屋2～3人でシェア）

アルバイトについて

留学生は資格外活動許可が下りれば、1週間に28時間までアルバイトができます。
学校の近くにはコンビニや工場、レストランなど、いろいろな店があります。
自分にあったアルバイトがみつかります。

MAP



●JR「徳島駅」より徒歩10分

認定日本語教育機関 留学

学校法人 穴吹学園　認定番号：第20252360092号

専門学校 徳島穴吹カレッジ 日本語学科

TOKUSHIMA

Tokushima Anabuki College Japanese Courses

〒770-0852 徳島県徳島市徳島町2-20

TEL: 088-653-3155　E-mail: t-nihon-go@anabuki.ac.jp

anabuki college group